

I N F O R M A T I O N

**第13回日本母性看護
学会学術集会**

日時：6月11日(土)8:50～17:40

会場：自治医科大学看護学部(栃
木県下野市)

テーマ：周産期ハイリスクケアの
構築

プログラム：会長講演「周産期ハ
イリスクケアの構築をめざして」
成田伸(自治医科大学看護学部)／
理事長講演「周産期ハイリスクと
母性看護専門看護師——日本母性
看護学会の役割」高橋真里(北里大
学看護学部)／特別講演「生活習慣
病の予防と母性看護への期待」草
間朋子(東京医療保健大学大学院)
／シンポジウム「ハイリスク妊産
婦への専門的な支援」小嶋由美(獨
協医科大学病院看護部)・中村康
香(東北大学大学院医学系研究
科)・新井陽子(北里大学看護学
部)／一般演題／交流集会

参加費：(～5/16) 会員 6500 円、
非会員 7500 円。(当日) 会員 7500
円、非会員 8500 円。学生(大学院
生除く)2000 円

問合せ：jsmn2011@jichi.ac.jp
[http://www.jichi.ac.jp/bosei/
index.html](http://www.jichi.ac.jp/bosei/index.html)

**第17回日本看護診断
学会学術大会**

日時：6月19日(日)・20日(月)

会場：シェラトン・グランデ・
トーキョーベイ・ホテル(千葉県
浦安市)

テーマ：看護診断とスピリチュ
アルケア 全人的なアセスメント・
介入能力を高めるためには

プログラム：「スピリチュアル
ニーズを持つ人への看護診断—介
入」本郷久美子／招聘講演 I「看護
のためのスピリチュアルケアの研
究・実践のあゆみ」・II「スピ
リチュアルアセスメント——実践へ
の活用と課題」Elizabeth Johnston
Taylor Ph. D. RN(米国ローマリン
ダ大学)／教育講演 I「スピリチュ
アルケアの実践家を育てる」窪寺
俊之・II「看護診断の基礎的理解」
大島弓子・III「日本文化的スピ
リチュアルケア」大下大圓(飛騨千光
寺)／特別講演「NANDA-Iの近況
と看護診断開発」上鶴重美／シン
ポジウム I「看護診断の教育をど
う行うか：基礎教育と継続教育の
実践から」山勢博彰・佐々木真紀
子・渡辺八重子・黒田美喜子・II
「スピリチュアルケア：各専門領

域における実践と課題」稲野聖
子・高橋奈美・北村愛子・川瀬洋
子／事例セッション I「簡単な事
例で看護診断を考える」長家智
子・II「対象の状況を統合して看
護診断をする」奥津文子・III「妥
当性の高い診断を確定する」長谷
川智子／交流セッション I「看護
診断実践家(リーダー)の養成」丸
山陽子・II「遺族のグリーフ・ケ
ア」永田英子・III「転倒リスク状
態に関する看護介入」任和子・IV
「周産期看護領域の看護診断の現
状」青木康子／一般演題・口演・
示説

参加費：(～4/30) 会員 8000 円、
非会員 1 万円。(～6/3) 会員 1 万
円、非会員 1 万 2000 円。(当日)
会員 1 万 1000 円、非会員 1 万
3000 円。学生 3000 円

※登録はホームページから

問合せ：運営事務局(〒135-8071
東京都江東区有明 3-1-22 TFT ビ
ル東館 9F プロムインターナシ
ョナル内)

TEL. 03-5520-8821

FAX. 03-5520-8820

E-mail：jsnd17@procomu.jp

<http://www.procomu.jp/jsnd17/>